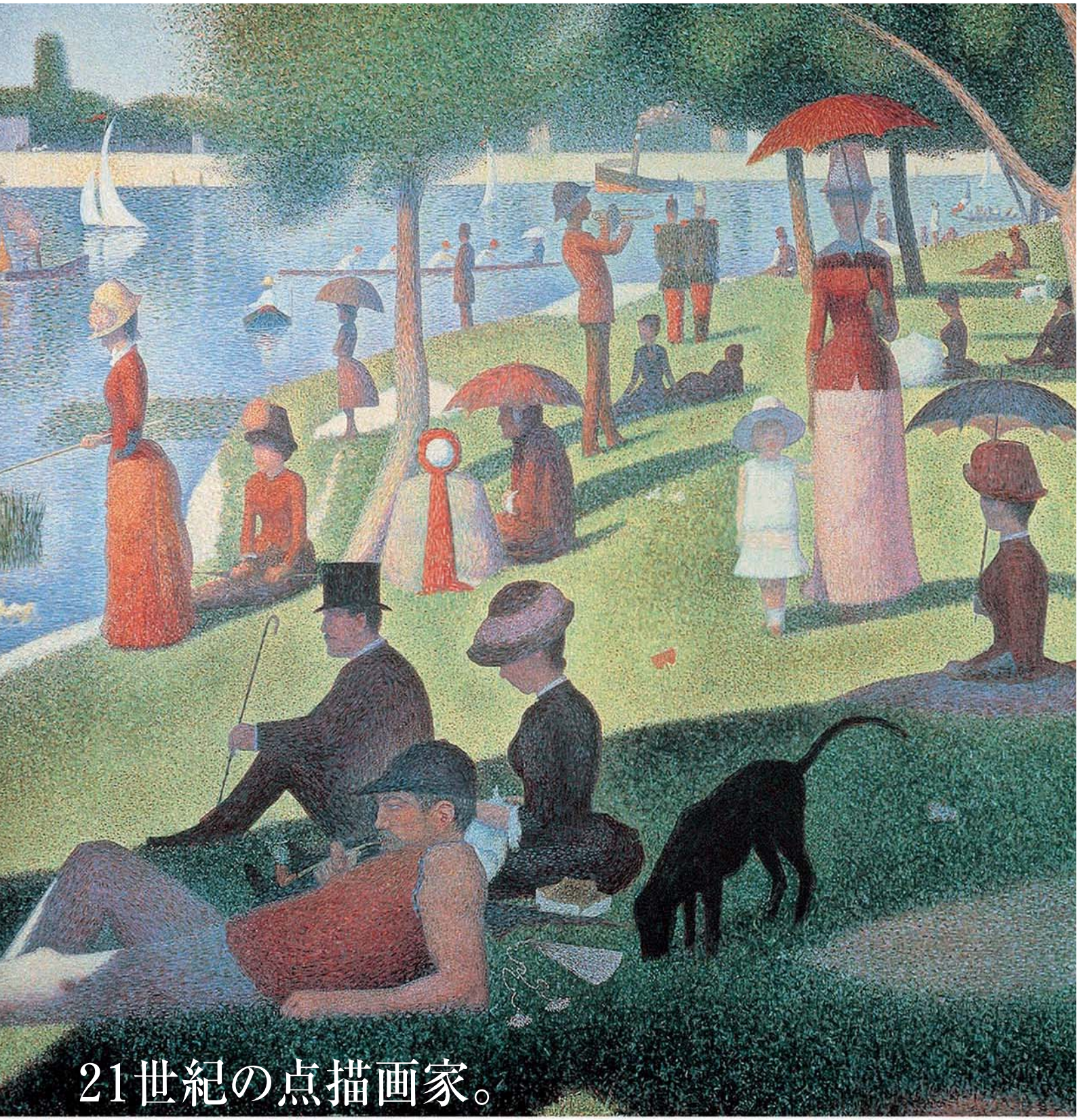
RYOSAN PRINTING CO., LTD.

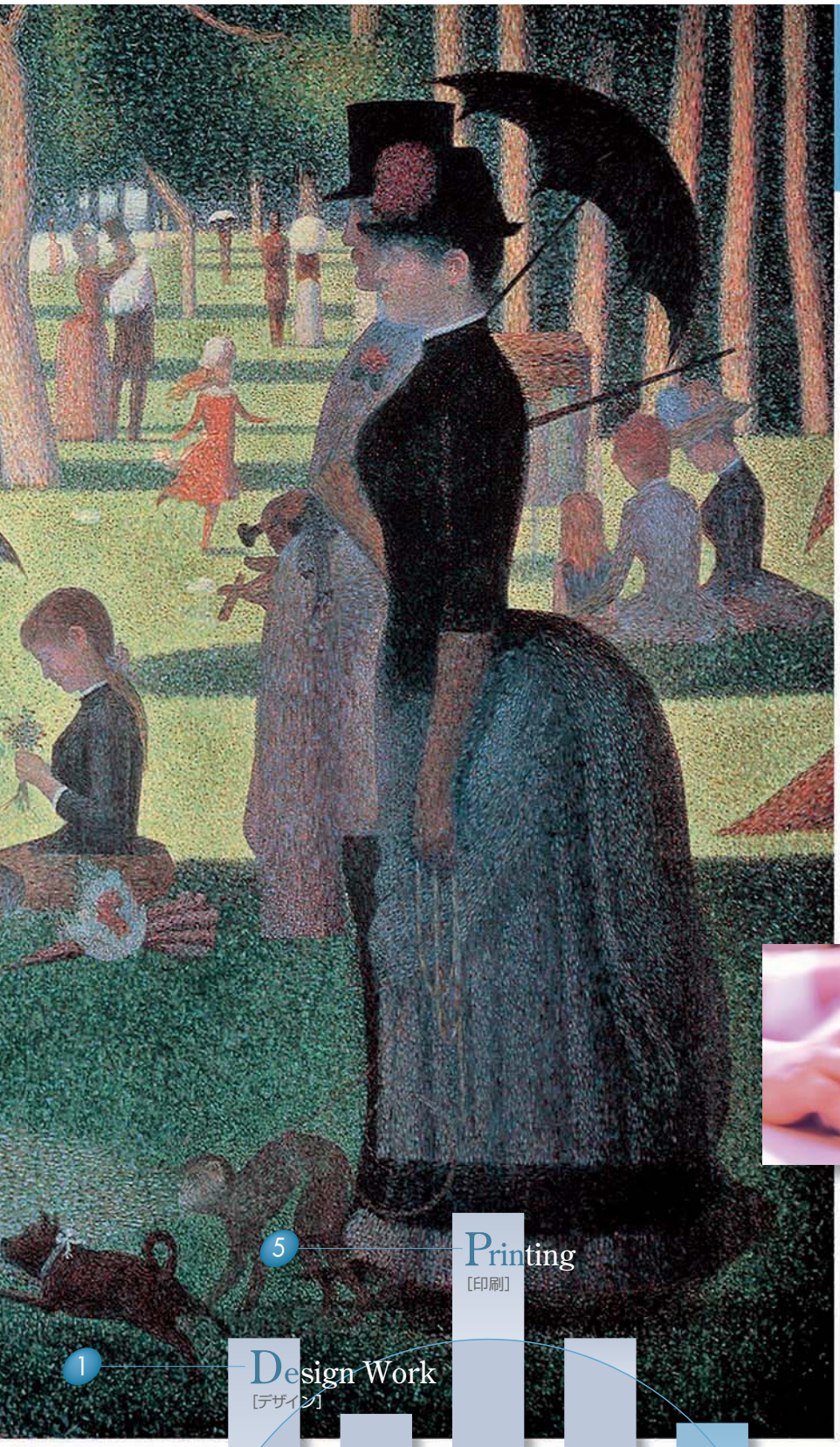
COMPANY PROFILE



21世紀の点描画家。

大きな美しさを求め、小さな世界に挑

フランスの後期印象派画家スーラの「日曜日の午後」は点描画の代表作としてあまりに有名です。色と点が織りなす神秘の世界の奥深さを、遠く離れて見たスーラの絵が教えてくれます。印刷の仕組みも点描画と同じ。赤・青・黄・黒のインクを、肉眼では見えないほど小さな点にして、紙面に展開。この点が小さければ小さいほど印刷物が美しく見えるわけです。４色の点は大きさ、密度、重なりを変えることにより、緑・紫・朱・藤・肌…とさまざまな色に変化し、幾千、幾万通りもの色を創り出します。真実の美を再現するため、限りなく小さな世界にチャレンジすることは、印刷会社に与えられた永遠の使命なのです。



Sunday Afternoon on the Island of La Grande Jatte, 1884-86
(oil on canvas) by Seurat, George Pierre (1859-91) Art Institute of Chicago, IL, USA/Bridgeman Art Library/Orion Press
スーラ:グランド・ジャット島の日曜日の午後　シカゴ美術研究所

Concept

インクを使って模様を写し取る技術、「印刷」。
しかし、私たちが扱っているのはただの模様ではなく、すべてが大切な「情報」であるということを忘れてはなりません。菱三印刷は数十年にわたりお客様の情報を加工するお手伝いをしてきました。
菱三印刷のもうひとつの顔、それは印刷を通して得た知識と感性を継承したデジタル技術です。印刷会社ではできない、しかし印刷会社にしかできない、そういった新しい分野にチャレンジしています。
より速く、より美しくというこだわりが、製品ひとつひとつに込められています。プロフェッショナルな社員のたゆまぬ研究心が「いいものづくり」の原動力なのです。

5 Printing [印刷]

1 Design Work [デザイン]

Planning [企画]

Digital Products [デジタル事業] 9

3 Digital Work Flow [ワークフロー]

Finish Work [製本・加工・デリバリー] 7

む。

この文章を囲んでいる罫線はマイクロ文字と呼ばれる小さなフォントで作られています。ルーペで覗いてみてください。印刷では判読できますが、コピーすると文字が潰れて読むことができません。この技術は、紙幣や重要な書類の偽造防止に活用されています。

Design Work Planning

［デザイン／企画］

企画スタッフは、ある時はクライアントの視点で、ある時はユーザーの視点で、そしてまたある時は印刷のプロという視点で印刷物を設計します。どの視点から見ても良品となるまで追求を怠りません。デザイナーの豊かな感性や、コピーライターが捉えた時代、そしてオペレーターの卓越した技術をひとつにまとめあげるためのDTPシステム。これらが合わさって真に素晴らしい作品が生み出されます。

プランニング

印刷物の基本設計を行います。お客様、営業マン、デザイナーなど、関係者が会し方針を確認。サイズ、ページ数、印刷色、紙質などハードの部分を決定し、それに基づいて掲載する内容、全体のイメージなどソフトの部分を展開します。

入稿

データ入稿対応メディア
- 3.5FD
- 3.5MO
- メモリーカード
- ZIP
- CD／DVD
- E-mail
- ⋮

データ入稿対応ソフト
- ワード
- エクセル
- イラストレータ
- フォトショップ
- ⋮

デザイン
組　版

校正

写真分解

色校正

CTP刷版

印　刷

お客様の意志を形にする、創作作業。

単に言葉を活字に変えても人を惹きつけることはできません。見えないものを形にする ── 。そこには見る人の心をつかむ研究や幅広い見識が求められます。文字ひとつ線ひとつ、それぞれに意味があり制作者の想いがこめられています。企画スタッフはデジタルという道具をフル活用し、その想いや意志を作品という形に変えていきます。

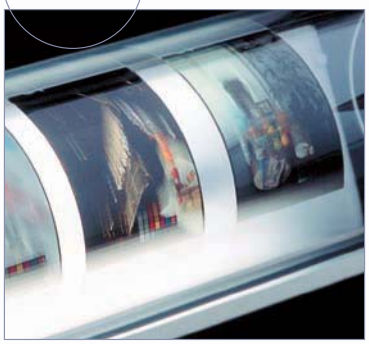
デザイン

印刷物に必要な文字、写真、イラスト、図などの材料を、プランニングに沿って配列。文字や写真を引き立たせるような効果や、内容にあった色彩を考えます。イメージ写真などを使用し、質を高める工夫をするのもこの段階です。

編　集

DTPアプリケーションを駆使し、組版作業を行います。MacintoshとWindowsを統合し、バランスのとれたシステムを構築。印刷物のスタイルによってアプリケーションを変え、あらゆる製品に対応できるような体制を整えています。

写真分解



ポジフィルムやプリントなど、アナログ写真の入稿には大型フラットベッドスキャナーとドラムスキャナーで対応。階調の深さ、読み取り精度の高さは、汎用スキャナの比ではありません。原稿ごとに異なる色合いを適切に補正し、オリジナルの臨場感を再現します。

イラスト

パンフレットやチラシに楽しさを与えます。文章に合ったカットと、意味を持たない挿し絵的なカットでは効果がまったく違います。専属のイラストレータが文面をよく理解した上で描いたカット・イラストは印刷物をグッと引き立たせます。

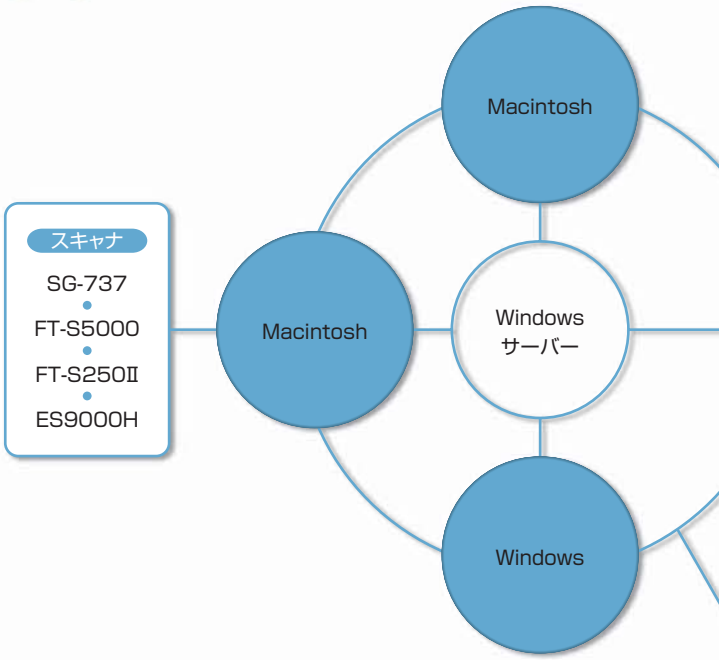
個人情報

名簿や宛名ラベルを作成するときにお預かりするデータは個人情報として大切に管理しています。専用のサーバーと保管庫を設置し、管理者以外のアクセスをシャットアウト。作成途中で発生した校正紙などは大型シュレッダーで処分します。

デジタル化

紙ベース原稿のデータ化には、超高速のドキュメントスキャナを使用します。コピーをとるような速さでPDFや画像データを作成。連続スキャニングが可能なので、何百、何千ページでも短時間でデータ化できます。

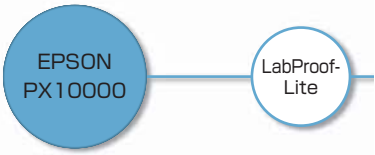
Digital Work Flow [ワークフロー]



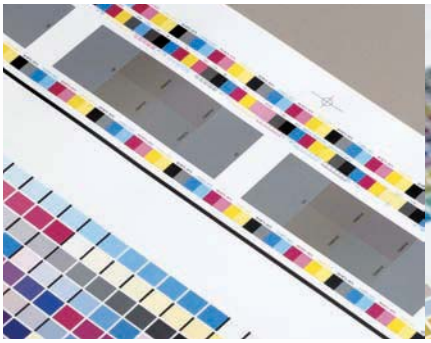
印刷業界のフルデジタル化はアナログとの混在もあり、まだまだ発展途上。しかし菱三印刷のデジタルワークフローは一足先に完成期を迎えました。MacintoshとWindowsを統合した編集システム、限りなく印刷物に近い校正を実現したデジタルプルーフシステム、印刷原版を自動で焼き付けるCTPシステム、そしてインク情報を印刷機に送るカラーマネージメントシステム、すべてがひとつのネットワーク上で稼働。「速く、美しく、安く、正確に」を目標に設計されたトータルシステムから、デジタル時代の幕が上がります。

EPSON PX10000

退色の少ない顔料インクを使用した大判インクジェットプリンタ。LabProofシステムの採用で、実際の印刷に近い色を再現します。



コニカ デジタルコンセンサスPRO



デジタルのなせる技、より速くそして正確に。

ネットワークの中は１と０のデジタルの世界。編集機で作られたデータ、校正用のデータ、そして原版に焼きつけるデータ、それらすべてがデジタルという形で行き交います。ひとつの演算結果を利用する安心感や、スピードというデジタルの利点を思う存分享受することができます。

プリンター

COLOR LASER COPIER 1160

COLOR LASER COPIER 1130

MICROLINE 1035PS

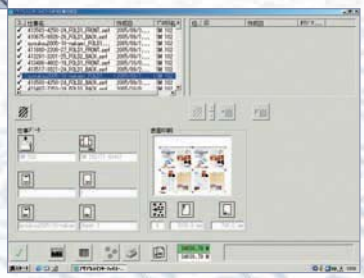
PT-R8600

フルデジタルワークフローでは、センターリップが生成した出力用データを、高品質・高生産性を誇る最新のサーマルレーザー方式CTPシステムによって刷版出力します。

Trueflow System

フルデジタルワークフローの中核をなすセンターリップです。様々な形式の編集データを処理し、各出力デバイス用の出力データを生成します。同じ演算データをすべての出力に使用することで、安心できる運用を可能にします。

プリプレス インターフェース



DTPデータから生成した色制御情報を印刷機用に変換。菱三印刷の優れたカラーマネージメントの一役を担うシステムです。

インテリジェントRIP
True flow System

PT-R8600

プリプレス
インターフェース

OL System

SDP-RIP

コニカ
デジタル
コンセンサス
PRO

FlatRunner

SDP-Eco 1630

印　刷

SDP-Eco 1630

軽印刷用の紙刷版を出力。軽印刷とは思えない仕上がりとスピードを実現しました。

DTPのデータを直接出力できる簡易色校正機。完成品と同等の色・網点再現で、最終色確認も安心です。

DTR3100

DTR3100

フィルムや印画紙を出力するイメージセッター。デジタルデータの活用範囲を大きく広げることができます。

プリプレスインターフェースからの色制御情報をもとに、数値管理を中心とした印刷色を制御。目視では判別できない色誤差を専用測色機で測定し、瞬時に補正します。

Printing [印刷]

紙面にインクがのるその瞬間、データと
呼ばれる目に見えないものが本当の姿を現します。熟練オペレータとカラーマネージメントシステムの連携で、データ通りの色彩をものの見事に再現。いかなる環境でも良品を生み出す力こそプロの技と言えます。

ハードとソフトが創り出すクオリティ

デジタルを利用した機械的な目と経験豊かなプロの目、高品質な製品を仕上げるため徹底した色チェックを実行。美しさと速さ、この相反する２つを同時に高めるため日々研鑽しています。

作業工程
（当社比）

1995年　入稿 → 版下作成 → 製版作業 → 色校正 → 刷版 → 印刷表 → 印刷裏 → 製本 → 納品

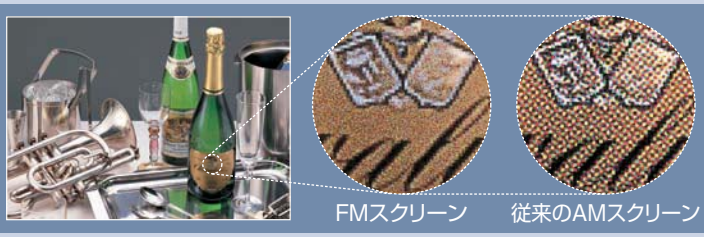
現　在　入稿 → 制作色校正 → CTP刷版 → 印刷両面 → 製本 → 納品

両面カラー8色機の導入と印刷前工程フルデジタル化が完成し、大幅な納期短縮を実現。1995年と比較して文字校了から納品までの時間が驚くほど短縮されました。

そして、さらにお客様にご満足していただくために…

●FMスクリーンの採用

より細かい網点＝シャープな印刷物。従来の網点を更に細かくする新技術、それがFMスクリーニングです。印刷物に発生するしま模様（モアレ）を除去し、微妙な色調子をシャープに表現します。



最新の技術を取り入れ、私たちは進化し続ける。

印刷機最高峰のポテンシャルをもつ菊全判両面カラー印刷機、ドイツ・ハイデルベルグ社製SM102-8Pを筆頭に、菊全4色機、菊半4色機とカラー印刷機主体のラインナップ。希望納品日時の厳守はもちろん、短納期社会に臨機応変に対応します。

SM102-8P

両面4色カラーまたは片面8色印刷が可能な印刷機。特色や印刷面を保護するニス印刷などに利用できます。

SM102-4P

高速稼働型の菊全判カラー印刷機。片面カラー印刷に威力を発揮します。表裏各２色の場合では両面同時印刷も可能です。

SM74-4P

SM102-4Pの菊半裁サイズ機。印刷用紙が小さいため、一層の高速稼働が可能で、SM102-4P以上の高生産性を誇ります。

CPC-21

印刷紙全体を一括自動処理できる専用測色機。読み取った情報は瞬時に印刷機に送られ、自動で印刷色制御が行われます。

Finish Work [製本・加工・デリバリー]

完璧に刷り上がった印刷物、画竜点睛を欠かないためにも製本加工工程は大切な作業です。せっかくの良品も最終の仕上がりが悪ければ、高い評価を受けることはありません。裁ち加工、折り加工、綴じ加工、特殊加工、絶対に失敗は許されない作業ばかり。担当者の真摯な気持ちが１冊の本、１枚の紙に伝わり、まごころいっぱいの製品が完成します。

信頼と安心をお客様のもとへ…

持ち運びしやすい大きさ、収納しやすい形、前回と同じ入り数、そこまで考えて包装作業をする気持ちが、良品をさらに完成度の高いものに仕上げます。ひとつずつパッケージに貼られた製品ラベルには、責任と自信の証しとして、いつ誰が包装したものかが表示されます。

気持ちのこもったデリバリーサービス

愛情こめて創った製品も最後の出荷作業。カタログやパンフレットなどは、持ちやすい大きさにパッキングされ全国へ旅立ちます。また、DMの封入・発送作業は当社自慢のひとつ。封入される中身やビニール封筒の印刷はもちろん、宛名ラベルの出力、それらをセットしてメール便に渡すまでの一貫作業を承ります。

Digital Products

［デジタル事業］

求められるモノを追求する。

菱三印刷のもうひとつの柱はデジタル事業です。印刷を通して得た知識と技術を有効に活用し製品を作り出します。中でもホームページや電子カタログ、写真の代わりに描いた3D画像に関しては、印刷の財産を共有できるという点で、お客様に大きなメリットとなります。

Web

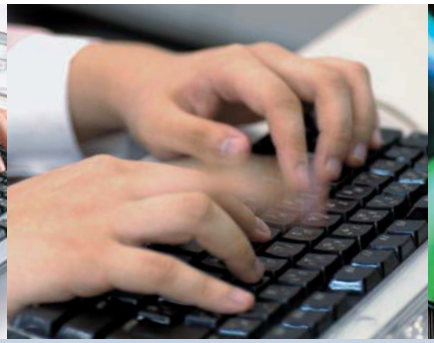
再訪問したくなる仕掛け。

ホームページは画用紙に色を付け文字と写真を置いたようなもの。しかしそれだけでは二度と訪れる人はありません。プロが作ったホームページには「プラスα」が仕掛けられています。それは持ち主も気づかないところにあるのです。

3D/CG

不可能を可能に。

写真やイラストで紹介できないミクロな部分や内部構造。それを実現させる3Dソフトは奇跡のカメラといえるでしょう。形状・色彩・光沢・影などを自由に操り、まるで写真のような3D画像を創り出します。



紙という媒体から電子という媒体へ

印刷会社だからこそ知り得る紙広告と電子広告の現状。紙でなければならないもの、電子でなければならないもの、両方必要なもの、その違いをはっきりアドバイスいたします。さらに流行に惑わされずお客様にジャストフィットする提案を続けていきます。

CD-ROM/DVD

●小ロット製作では焼き付け、大量生産にはプレスとニーズにあわせたサポートをいたします。

Animation

リアルさ満点! 動画の世界。

動くべきものが動かない。見ている人にとってこれほどつまらないことはありません。この悩みを解決するのがアニメーション技術。3Dソフトで描いた画像を映像に変えてしまう、これぞデジタルという技をお見せします。

Presentation

見る人を飽きさせない。

会議、研修、展示会、PRに、ハイグレードなプレゼンテーションを提供。動きがほしい、ナレーションがほしい、BGMがほしいというご要望にオーサリングソフトがお応えします。

製品案内

このページの製品はほんの一例です。掲載されていない製品の受注も承っておりま

会社案内・事業案内

会社案内や事業案内は、多くの人々とのコミュニケーションツールです。企業の本当の顔を伝えるためにも、追求された企画とデザイン性が求められます。
菱三印刷では、お客様のご要望に沿ったものをリーズナブルにお届けしています。会社の姿勢や方針を的確に表現するために、あらゆる方面から分析。業界や時代に即したプレゼンテーションを行っています。

製品カタログ・パンフレット

カタログやパンフレットは、製品などをより多くの人に知ってもらい、買ってもらうための広告手段です。しかしいくら優れたデザインのものでも、企業のマーケティング戦略にそぐわなければ価値がありません。
菱三印刷では、商品の価値をさらに高める広告づくりを基本として、企画制作から最高の技術による製版、印刷までの一貫したシステムで多様なご要望にお応えしています。

社史・記念誌・会報・自費出版

日頃あまり馴染みのない社史や記念誌。的確な情報提供が求められる会報。それだけに、何から手をつけていいのかわからない、たくさんの資料をどのように整理してよいのか方法が見つからない、というケースが多いのが実情です。
菱三印刷では、元原稿の作成、原稿整理などの編集作業からデザイン、装丁までをバックアップ。お客様と共に歴史を振り返り、未来を語る作業を行ってまいります。

デジタルコンテンツ作成

最新の流行と技術がいっぱい詰まったホームページを、WEB専属デザイナーが作成します。また管理業務に必要なさまざまなアプリケーションも開発。さらに多目的使用が可能なコンピュータグラフィックなども、ひとつずつ手作りの製品をお届けします。
CDやDVDのコピー・プレスも承ります。

すので、お気軽にご相談ください。

ノベルティ・販促品

今やノベルティグッズや販促品にプレミアムがつく時代です。それだけに小さなモノでも、お客様の販促のお手伝いをする価値あるツールとして大いに力を発揮します。菱三印刷では、カタログから選んでいただくものだけでなく、アイデア溢れるオリジナル商品のご提案から作製まで、フレキシブルに対応いたします。

ダイレクトメールサービス

日々顧客や会員に向けて送り出される大量の印刷物。それゆえ手にとって読んでもらえるダイレクトメールづくりが欠かせません。
菱三印刷では、そのコンセプトづくりからデザイン、印刷、発送までのすべてをサポートするだけでなく、データベースによる名簿管理までも行います。100通以下の小ロットから何万通もの大ロットまで安心してお任せください。

その他の印刷製品

- 取扱説明書
- 帳票類
- 包装紙・手提げ袋
- カレンダー
- ラベル・シール
- ファイル・バインダー
- 株券・金券

■概　要

社　　名	菱三印刷株式会社
創　　業	1945年（昭和20年）5月1日（個人創業）
設立年月日	1953年（昭和28年）4月18日（会社設立）
資 本 金	2,500万円
代 表 者	代表取締役社長　松﨑　隆
本　　社	〒652-0803　神戸市兵庫区大開通2丁目2番11号
東京営業所	〒101-0051　東京都千代田区神田神保町1丁目60　橋口ビル4F
三木工場	〒673-0411　三木市久留美1514
社 員 数	75名（H20年2月現在）

■沿　革

1945. 5	菱三印刷所として神戸市長田区において創業。
1953. 4	菱三印刷株式会社として会社組織設立。
1960. 5	兵庫区大開通2丁目に3階建て工場を建設移転。
1968. 8	東京営業所を設立。
1985.11	CTSルームを兵庫区塚本通1丁目に設立。デジタル化の第一歩。
1987.11	本社西側に営業本部ビルを建設。
1995. 1	阪神・淡路大震災のため本社工場、CTSルームが全壊。
4	三木市久留美に工場を移転稼働。
1996.10	イメージセッタの導入、本格的なプリプレスのデジタル化開始。
1999. 4	CTP導入に向けて、企画課、写真製版課の統合。企画開発課を新設しデジタル事業を拡張。
2002. 2	CTP導入。カラー印刷にはCPCシステムを採用しデジタル環境整備完了。
2005. 8	8色印刷機導入。それにともない従来より高精度なFMスクリーンを採用。

菱三印刷株式会社 http://www.ryosanprt.co.jp/

■本社

〒652-0803 神戸市兵庫区大開通2丁目2番11号
TEL. 078-576-3961　FAX. 078-576-2030　E-mail kobe@ryosanprt.co.jp

■東京営業所

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1丁目60 橋口ビル
TEL. 03-3292-6601　FAX. 03-3292-6603　E-mail tokyo@ryosanprt.co.jp

■三木工場

〒673-0411 三木市久留美1541

【生産管理課】
TEL. 0794-83-9611　FAX. 0794-83-9622

【企画課】
TEL. 0794-83-9793　FAX. 0794-83-9794　E-mail kikaku@ryosanprt.co.jp